

多様なアートにふれる、活用する



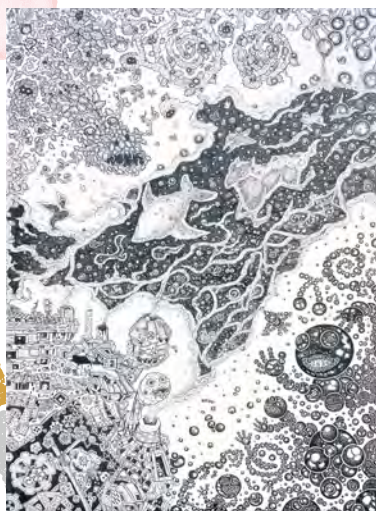
第30回障害者美術展 (スピリットアート)

障害のある方々の思い(スピリット)が込められた作品を紹介する美術展です。作品の公募・表彰を通じて、さらなる制作意欲の向上や社会参加を促進するとともに、障害に対する県民の理解を深めることを目的としています。

▼過去のスピリットアート受賞作品を様々なグッズにして展示します



島本統佑『Character』



横山 智恵里『宿る処』

2026年

10月18日(日)～28日(水)

9:00～17:00 (初日のみ9:30～)

高知県立美術館 1階展示室D (第4展示室)

26日(月)は休館予定



スピリットアートでまちを豊かに展

スピリットアート展第30回を記念し、通常のスピリットアート展に加えて特別な展示を実施。スピリットアートを商品に活用する制度を企業や来場者に知っていただくため、県内外の商品化事例を紹介します。

開催日	10月22日(木)～28日(水)ただし、26日(月)は休館予定
場所	高知県立美術館 県民ギャラリー
参加料	無料
申し込み	不要

特別展

Good Job!

あたらしい仕事をつくる(奈良)

障害のある人とともにアートをしごにする奈良のたんぽぽの家アートセンター-HANAとGood Job!センター香芝。本展示では、創造的な現場からうまれる作品やコラボレーションの事例を紹介します。

